平成30年度社会福祉推進事業(重点テーマ15番)

成年後見制度利用促進のための地域連携ネットワークにおける 支援機能のあり方に関する調査研究事業

公益社団法人 日本社会福祉士会

事業目的

・中核機関が地域連携ネットワークの要として機能し、支援機能を発揮するための要件を明らかにするため、支援機能に 関する調査研究を行い、中核機関に配置する人材の育成のための研修プログラム、支援ツール(帳票類)を開発する。

事業内容

中核機関の支援機能の展開にむけた調査研究と、人材の育成のための研修プログラム等の開発 (中核機関支援)

- ・既存の権利擁護センター等へのアンケート調査(約400件、2018年8月頃)
- ・中核機関における「支援機能」のヒアリング調査(2018年8月~10月頃)



- ①中核機関職員のための支援機能に関する支援ガイドライン、支援ツール(帳票類)の開発
- ②支援ガイドライン・支援ツールの使い方に関する研修プログラムの開発 (※2019年2~3月頃報告会(仮称)を実施予定)

事業実施体制

本委員会の設置(4回)

ワーキング・グループ委員会を設置(6回)